# 申請応募書

【書式１】 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　202５年 月 日

**２０２５年度**

**長野県経営品質賞 ・ 長野県経営品質協議会推進賞**

**「申請応募書（資格確認書）」**

1. 申請区分（該当箇所をチェックしてください）

□　長野県経営品質賞（知事賞・優秀賞・奨励賞）

□　長野県経営品質協議会推進賞（経営の設計図スタートアップ　・　ランクアップ）

1. 組織名

組織名：

　　　　　　〒

所在地：

社員数：

HPアドレス：

業種：　　　　　　　　　　　　取扱商品：

３，代表者について

代表者名：

代表者役職名

　　　　　　　　〒

所在地：

電話番号：

FAX番号又はメールアドレス：

1. 過去の申請実績

これまで、日本経営費陰湿賞、長野県経営品質賞、長野県経営品質協議会推進賞に申請された場合は、その内容をお書きください。

　　　　　　　　　　　　　　□日本経営品質賞（　　）年度

　　　　　　　□申請実績あり　　　　□長野県経営品質賞（　　）年度

　　　　　　　　　　　　　　□長野県経営品質協議会推進賞（　　　）年度

　□申請実績なし

５．申請組織の現状

 (1)直近の会計年度の売上高を記述してください。

　　　　　会計年度；

直近の売上高

　(2)事業拠点と住所を記述してください

６．組織の存続に関わる事項

貴組織において、法令違反行為、それに伴う刑罰や行政処分などに該当するものがあれば記述してください

７．業界を理解するための推移図書

　業界を理解するための推薦図書・業界情報を得られるＷＥＢサイト名

 (1)

 (2)

８．申請応募書（資格確認書）の内容に関する問い合わせ先

申請応募書（資格確認書）の内容に関する問い合わせ先の氏名、所属、役職、住所、電話 番号、ＦＡＸ番号、E-mailアドレスを記述してください。

氏名；

　　　　　　　役職：

　　　　　　　　　〒

　　　　　　　所在地

　　　　　　　電話番号

　　　　　　　FAX番号

　　　　　　　E-mail

９．代表者として申請に対する同意事項の確認

1. 代表者である私は、「申請書」（経営品質報告書）を申請ガイドブックおよび申請説明会での内容を踏まえて自らレビューし、私の経営に対する思いや意図を十分反映し ていることを確認します。

2. 代表者である私は、事前に送付される審査チームとのコミュニケーションの概要および現地審査計画を自らが確認し、偽りなく誠意を持って対応します。

 3. 代表者である私は、審査後に受け取る評価レポートを自ら十分理解し、これまでの活動を振り返る題材として活用するとともに、今後の活動に生かせるかどうか十分に話 し合い、実行を検討します。

 4. 代表者である私ならびに当社関係者は、審査員や審査プロセスに関する情報を審査期間中社外に漏らすことは、一切いたしません。

　　〈代表者名〉

　　　　　署名欄：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（日付：　　年　　　月　　日）

＊以下には記入しないでください＊

# 資格確認結果

２０２５年度

長野県経営品質賞・長野県経営品質賞協議会推進賞

～資格確認結果～

資格確認の結果は次の通りです。

次の区分で申請資格が認められました。

□長野県経営品質賞（知事賞・優秀賞・奨励賞）

□長野県経営品質協議会推進賞

□念ながら今回は有資格と認められませんでした。

〈理由〉

２０２５年度審査における貴組織のコード番号は次の党利です。

「申請書」の表紙には、貴組織名ではなく上記のコード番号のみを記載してください

（申請組織）　　　　　　　　　　　　　　　殿

（長野県経営品質協議会）　　　　　　　　　殿

長野県経営品質賞審査誓約書

私は、長野県経営品質賞審査員として審査を担当するにあたり、以下の「倫理規定・機密原則」を遵守し、「長野県経営品質賞」の価値を高めていくことを念頭に置きつつ、担当組織の顧客価値経営に向けた変革を促進する姿勢で審査することを誓います。

「倫理規定・機密原則」

（審査を担当するにあたり）

　◆私は、現在所属している組織と競合関係にある企業・組織の審査を担当しません。

　◆私は、審査期間中、審査の日程を最優先に活動します。

　◆私は、申請組織が申請準備段階にある機関において、その組織の審査に影響を与えるような言動や、担当審査員及び事務局への過度な接触については、一切行いません。

　◆私は、申請組織の審査段階において、審査目的を逸脱する言動（個人的疑問や関心毎の詮索など）を行うこと、そのような行為とみなされる言動は、一切行いません。

　◆私は、審査期間中に申請組織と直接コンタクトを取ることは、一切いたしません。

（審査員および審査経験の位置づけとその活用）

　◆私は、審査期間中およびそれ以降であっても、申請組織に対して個人的フィードバック、審査終了後のコンサルティング契約は長野県経営品質協議会の許可なしでは行いません

　◆私は、特定組織への指導・支援を行う場合、「審査員」の経験と立場から「評価レベル」を断定することは、一切いたしません。

　◆私は、審査を通じて得た機密情報の提供と引き替えに、申請組織に関心を持つ企業へのコンサルティングや研修を実施することは、一切いたしません。

　◆私は、長野県経営品質賞のロゴや審査員の肩書を、担当する審査以外の目的で使用すること（講演、コンサルティング、研修指導等の営業を目的として使用することを含む）は、一切いたしません。

（審査情報の取り扱い）

　◆私は、ソーシャルメディア（Facebook、X(旧Twitter)、Instagram、ブログ等）において、審査に関する事項を掲載することは、一切いたしません。

　◆私は、審査を担当した組織名や審査を通じて知り得た機密情報並びに審査プロセスについて、審査期間中及びそれ以降も他人に漏らすことは、一切いたしません。

　◆私は、申請書類等、審査に関連する資料を厳重に保管し、情報漏洩の恐れがある状況下で閲覧すること、複写・回覧などの行為を行うことは、一切行いません。また、審査プロセスに関する資料においても、審査遂行の目的に使用を限定し、複写・回覧・転送などを含め、他の目的で使用することは、一切いたしません。

　◆私は、審査に関する機密情報を審査チームメンバーと共有する際は、事務局が指定する審査専用掲示板を使用します。電子メールを使用する場合は、補助的用途にげんていし、情報セキュリティの観点で細心の注意を払います。

　◆私は、審査終了後速やかに、申請書類をはじめ、審査を通じて得た申請組織や審査に関する資料を事務局へ返却（電子情報であれば消去）いたします。

　◆私は、上記に反した行動を取った場合､直ちに審査員の任命を返上し､長野県経営品質協議会の指示に従います。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上

　　２０２５年　　月　　　日